

平成30年10月8日体育の日に春日井市スポーツフェスティバルが開催されました。私たちスポーツ推進委員は、屋内と屋外に分かれ、総合案内や、スポーツチャレンジ・体力測定・ニンジャマックスの説明、測定、記録などをしました。精力的に携わる中で、良かった点や今後改善したい点が浮かび上がってきましたので、以下に挙げてまとめと感想としたいと思います。

良かった点は、協力員としての中学生や健康マイスター、ラグビー協会の方々の補助があり、種目的にも全体的にもスムーズな運営ができたことです。大変助かり感謝しています。

次に改善したい点ですが、メイン会場である総合体育館第1競技場のレイアウトを再考し、参加者がよりスムーズに運動を楽しめるようにしていきたいです。

今年も、協力員の中学生のきびきびした姿は見ていると本当に感心しました。来年も応援に来ていただけると期待しています。スポーツフェスティバルに参加した子どもたちの真剣な顔や、楽しそうな顔を思い出すにつれ、来年も頑張ろうという気持ちになります。



愛日地区 表彰式・研修会に参加して

推進委員 溝口 直美



平成30年12月15日に豊明市福祉体育館において、平成30年度東尾張愛日地区スポーツ推進委員連絡協議会表彰式・研修会が開催されました。実技研修会ではスポーツ鬼ごっこが紹介され、講師の奥田先生のご指導の下、春日井市は5つのチームに分かれ、他市町チームと対戦しました。童心に返って追いつ追われつ汗をかきながらルールを学ぶことができました。

私は15年表彰を受けました。これまでの間、推進委員の皆様方の温かいご指導や事務局の皆様のご協力、家族の理解と協力を得て活動を継続できたこと、研修や行事を経て成長させていただいたことに深謝しています。15年前に比べると体の老化を意識せざるを得ず、少しでもそれを遅らせるために体を動かすことの重要性を改めて実感するようになってきました。これまでは参加者の方々にスポーツを楽しんでいただくことを第一に考えていましたが、今後はスポーツを行う重要性も念頭に置き、いつまでも動ける体でいられるよう努力しながら活動していきたいと思います。

いよいよ来年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される年となり、様々なスポーツに挑戦する人が増えているようです。これを機にニュースポーツの楽しさや体を動かすことの大切さを更に広め、五輪が終わっても人々のスポーツ熱が消えないように役に立っていかれたらと思っています。

春日井市 スポーツ推進委員だより

題字 会長 神田 茂

第57号

平成31年3月1日

発行
春日井市スポーツ推進委員
連絡協議会 広報部
〒486-0804 春日井市鷹来町 4196-3
Tel.0568-84-7101 FAX0568-83-0006



新春マラソンを終えて

会長 神田 茂

第37回新春春日井マラソン大会が年明けの1月13日(日)に開催されました。この日は数日前まで雨が心配されていましたが、当日は絶好のマラソン日和になり、あちこちで熱戦が展開されました。参加者は昨年より28名多い8,722名でした。競技は一般の部が7種目、小中学生男女の部が4種目の計11種目とジョギングの部に分かれ、ゴールを目指して激しい競い合いがありました。また、今年は久しぶりにゲストランナーとしてスケートの岡崎選手を迎えました。開会式や表彰式だけでなく、競技にも参加していただけたので、例年になく盛り上がりを見せました。

過去の大会では県外の参加者が多く、関東や関西地方からも多くの参加がありましたが、今回入賞された66名の方の出身地をみると県外者は6名と以前と比べて激減していました。しかし、入賞者のうち市内在住の方は14名で全体の5分の1程度でしたので、春日井市民の参加者の増加と小中学生の活躍を期待します。

最後に、今年もスポーツ推進委員一同は、市民の皆さんに喜んでいただけるイベント作りを心がけていきたいと思っておりますのでご協力の程宜しくお願い致します。

平成の時代を駆け抜けたメンバー 30年勤続表彰を受けて

副会長 榎澤 正博

昨年11月、全国スポーツ推進委員連合会より30年勤続表彰を受け、大変光栄に存じております。これも多くの方々のご指導とスポーツ推進委員の皆様のご協力のおかげと深く感謝しております。

平成元年に委嘱を受けて、はや30年、長い月日が流れました。スポーツ推進委員の活動を通じて、素晴らしい仲間と出会い、健康でやってこられたことを感謝しております。



これからも地域のため、スポーツの楽しさを幅広く伝えていきたいと思っております。

推進委員 津田 直子

平成元年という時代の節目に当時体育指導委員の委嘱を受け、あっという間の30年でした。その平成も終わりを告げようとしています。わかしゃち国体の手伝いはじめその間に一緒に活動したスポーツ推進委員の方々、様々なイベント、事業に参加していただいた大勢の方々との出会い等を通じて私自身成長させていただけたと思っています。



家族の理解、協力にも感謝しながら自分の中のゴールに向かってあと少し頑張ってみようと思っています。

推進委員 星子 浩

わかしゃち国体に向けて、体育指導委員の委嘱を受け、この度30年勤続表彰をいただくこととなりました。行政とスポーツ推進委員との連携を図り、各地域で少しでもお役に立っているのかなと感じています。



今後も市民の皆さまが健康で元気に過ごせるような場の提供ができればと考えます。

推進委員 吉田 覚

平成元年に委嘱を受けて、はや30年、スポーツ推進委員の活動を通じて、素晴らしい仲間と出会い、健康でやってこられたことを、お世話になった多くの方々に厚くお礼申し上げます。今年度でスポーツ推進委員を退きますが、スポーツ推進委員の皆様には、これからも地域のため、スポーツの楽しさを幅広く伝えていただけることを期待しています。



推進委員 藤野 留美子

平成元年に山王小学校区から体育指導委員に委嘱されたのは、平成6年開催の『わかしゃち国体』に向けてのことで、同期は30人。レクリエーションスポーツ指導の頃で、資格を取ったミニテニスでは平成12年の愛日体育指導委員研究発表のテーマとなりました。表彰とは何かのためになったのでしょうか、自分の研鑽でもあったと思います。『節目』お疲れ様ということでしょう。



推進委員 小原 光宜

きっかけは、恩師から「体育指導委員をやってみないか」と声を掛けられたことでした。



その頃は多忙で、果たして自分に務まるのか心配でしたが、仲間の皆様方にも助けられ、続けることができました。気が付けば、あっという間の30年間で、当初は春先になると仲間とともに遠くまで花見に行ったのが懐かしい思い出です。

推進委員 角 定頼

この度は、30年勤続表彰の栄誉を賜り、光栄に存じます。これも諸先輩のご指導や多くの同僚委員のお支えの賜物と感謝申し上げます。



目標とする「レクリエーションスポーツ」の普及活動も地道な活動により、全市的な広がりや定着化の段階となりました。今後も、地域のスポーツコーディネーターとして活動していく所存です。

推進委員 近藤 健治

平成元年4月、体育指導委員の委嘱を受け、はや30年が過ぎました。当時平成6年「わかしゃち国体」の協力委員を増員するために、特別に多くの委嘱が行われた時だと思います。

いろんな人との出会いを通じてスポーツの奥の深さ、先輩からお受けした指導委員の心構え等、会社勤めの私には、より広い違った社会のことを学ぶことができ、有意義な30年でした。



推進委員 副島 良

この度、スポーツ推進委員の30年勤続表彰を受けました。推進委員になった当時は、体育課の方々に全てお任せの状態で活動していましたが、現在は、推進委員として各種事業を部会で検討して実施するようになっていきます。



活躍の場は、益々多くなることと思います。私は、体調・年齢等のことも考え推進委員を辞することにしました。お世話になった多くの方々に厚くお礼申し上げます。

推進委員 山田 博

当時、体育指導委員として依頼されるままに引き受けました。諸先輩の指導を仰ぎながら現在まで色々な行事に参加させていただきました。メンバーの皆様のお助けをいただき、スポーツ推進委員として30年の表彰を受け、感無量です。これからも、地域の方々へニュースポーツの体験をする機会を増やす努力をします。



会長 神田 茂

昨年、スポーツ推進委員の全国大会で、市内から16名の者が30年勤続表彰を受けました。



私たちが委嘱を受けた平成元年頃は、市内の学校区全てに2名の委員を置くことを目標に募集が始まったと聞いています。長い経験を活かして、これからも市民の皆さんのためになるよう頑張りたいと思っています。

推進委員 伊藤 雅太

丁度、国府宮のはだか祭に下帯姿で参道を駆け回っていた頃に委員の任をお受けしました。あれから気のいい先輩、同期の仲間たちに背を押されて、あっという間の30年でした。その間、校区では体育振興会を通じて紹介したグラウンド・ゴルフ、ソフトバレーボール、ミニテニスがしっかりと根付いてきました。



委員という活動を長くさせていただき、とても沢山の笑顔に出会えました。感謝申し上げます。

副会長 宮森 涼子

この度は30年勤続表彰をいただき『えっもうそんなに経ったのかな?』というのが正直な感想でした。

生涯スポーツを通じ、幅広い年代の皆さまと交流を図ることができました。



今後更に自分自身の健康に気をつけ、地域の皆さまのお役に立てればと思います。私たちが代表して鹿児島県の表彰式に行っていたいただきました3名の推進委員の方ありがとうございました。

推進委員 和田 智彦

平成30年11月15日、16日に第59回全国スポーツ推進委員研究協議会鹿児島大会に、全国からスポーツ推進委員の方々に参加され、鹿児島アリーナに於いて盛大に開催されました。鹿児島大会で30年勤続表彰をいただき、大変光栄に存じます。

体育指導委員からスポーツ推進委員に名称が変わりましたが、長年にわたり活動の場をいただき、ありがとうございました。皆様方のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。



今後も『焦らず』『諦めず』『慌てず』をモットーに活動していきたいと思っています。よろしくお祈りします。

推進委員 打田 敏己

平成元年に体育指導委員を引き受け、あっという間に30年が過ぎました。その間、いろいろなニュースポーツに出



会い、たくさんの方々に出会い、一緒に汗をかいてきたことが宝物です。委員の皆様がこれまで支えてくださったおかげで30年勤続表彰を受けることができました。ありがとうございました。

推進委員 伊藤 典宏

スポーツ推進委員になって30年、よく続けてこられたと思います。続けられる転機になったのは、推進委員のゴルフコンペに参加するようになってからです。親しい仲間がたくさんできてきたからだと思います。おかげで30年勤続表彰を受けることができました。今後でもできる限り頑張っていこうと思います。



体育指導委員から
スポーツ推進委員へ